

令和3年度 授業改善推進プラン 保健体育科 (大森第三中学校)

昨年度の授業改善推進プランの検証

取り組みにおける成果と課題

- ・感染症拡大防止の観点から、授業の中でグループ学習を多く取り入れることができなかつたが、生徒は意欲的に授業に取り組むことができた。
- ・自己評価・相互評価を行うことで、全体的に周囲と協力しながら自主的に学ぶ姿勢が構築されてきた。
- ・学習カード等で課題やねらいを示すことで、自ら考えて取り組む姿勢がみられた。今後は個に応じた課題解決する力及び目標設定する力を伸ばしたい。
- ・体力向上を目標とする中で、各学年ごとに異なる課題について、今後重点ポイントとして取り組む必要がある。
- ・自主的に準備・片付けを行うことや協力して授業を進めていく姿勢の生徒が増えてきている。
- ・体育委員の生徒を中心に授業前の集合の徹底や授業規律の遵守の呼びかけなどを行ったことにより授業準備や行動が迅速になり意欲の向上につながったものの、まだ不十分であるので、引き続き徹底していく。
- ・怪我の予防に対する意識が低いため、従来の準備運動からバリエーションを増やすことで柔軟性を高め、怪我を未然に防ぎ安全に授業を行う意識を養う。

保健体育の観点別結果の分析

観点	現状の分析と課題	具体的な授業改善策
知識・技能	<p>○1年生 ルールやマナーを守って授業に取り組める生徒が多い。</p> <p>○2年生 ルールやマナーを守って授業に取り組める生徒が多い。</p> <p>○3年生 単元毎の運動の特性を理解することはできている。その知識を実践で発揮することにつなげることが課題である。</p> <p>○全学年 保健に対する関心は年々向上している。生活習慣が健康と体力向上に密接に関わっていることをより理解させる必要がある。</p>	<p>○1年生 規範意識が身に付くよう、各単元で運動の特性やルール、マナーの指導を引き続き行っていく。</p> <p>○2年生 引き続きルールやマナーを重視した指導を行い、さらに規範意識や安全に対する理解を向上させる。</p> <p>○3年生 個に応じて具体的なポイントを提示することで、課題解決に向けて身に付けた知識を実践につなげることができるよう指導を行っていく。</p> <p>○全学年 食事・睡眠など基本的な生活習慣確立の指導を養護教諭、栄養士と協力して行う。保健では最近のニュースなどを具体例としてあげ、身近なものとして考えさせ理解を深め実践できる力をつけさせる。</p>
	<p>○1年生 積極的に活動に取り組んでいるが、基本的な体力が低い傾向にあるため、疲れなどから体調不良に陥る生徒が多い。</p> <p>○2年生 新体力テストにおける結果は、男子は柔軟性、女子は瞬発力が低い傾向にある。</p> <p>また、各項目において生徒によって大きくばらつきがある。</p> <p>○3年生 2年生と同様、新体力テストにおける結果は、男子は筋持久力、女子はスピードが低い傾向にある。</p> <p>また、各項目において生徒によって大きくばらつきがある。</p> <p>○全学年 個々の課題について理解できておらず、効果的な取り組みに繋がっていないことがある。</p>	<p>○1年生 毎授業時にランニング、補強運動、柔軟運動を継続して行い、基礎体力の向上を図る。</p> <p>○2年生 毎授業時にランニング、補強運動を継続して行うことに加え、柔軟運動を多めに取り入れることで柔軟性の向上、ジャンプ系の種目を取り入れることで瞬発力の向上を図る。</p> <p>○3年生 毎授業時にランニング、補強運動を継続して行うことに加え、短いダッシュを取り入れることでスピードの向上を図る。</p> <p>○全学年 個々の課題が何かを認識させ、向上に向けての取り組みを行う。これにより怪我の予防及び技能の向上を図る。</p>
思考・判断・表現	<p>○1年生 課題設定、練習の工夫など、協力し合って活動を行えているが、互いにアドバイスをすることはまだ不十分と言える。</p> <p>○2年生 学習カードを用いて、自己の課題や記録を取り、課題克服に向けて継続した取り組みが出来るようになってきた。</p> <p>○3年生 課題設定、練習の工夫など、協力し合ってアドバイスをすることができる生徒が増えている。</p> <p>○全学年 教えあいに積極的に参加する生徒としない生徒に分かれてしまうので、話す内容の例を提示するなどし、コミュニケーションを促す必要がある。</p>	<p>○1年生 学習カードを利用して課題設定の一助とする。</p> <p>○2年生 単元の中でスキルテストを多く行うことで、課題を明確にするとともに自身の課題解決に向けての積極的な取り組みを促す。</p> <p>○3年生 単元の中でグループ活動を設け、生徒同士での協力や教え合う力を伸ばす。</p> <p>○全学年 ルールを工夫し、ゲームを通して協力、練習の工夫、安全について考えさせる。また、小・中連携教育を通して、継続的に体力づくりにあたる。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>○1年生 全体的に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○2年生 意欲的に取り組む生徒と苦手意識を持つ生徒の二極化がみられる。授業態度については集団としての成長もあり、改善されつつある。</p> <p>○3年生 意欲的に取り組む生徒とそうでない生徒の二極化がみられるものの、全体的には意欲は高い。</p> <p>○全学年 学年毎で多少の違いはあるものの、運動が得意な生徒と苦手な生徒の間にはその取り組みに差が見られる。全ての生徒が意欲的に授業に取り組むことができるよう工夫が求められる。</p>	<p>○1年生 体力の向上に向けて、引き続き運動を楽しみながら取り組み、活動の楽しさを味合わせる。</p> <p>○2年生 学習の初めに、意欲を高めるために運動の特性について理解させ、それに応じた授業を行う。</p> <p>○3年生 授業の規律を確立し、身だしなみや挨拶、時間に遅れない、ルールを守るなど基本的な礼儀を再度徹底して指導を行う。</p> <p>○全学年 視聴覚を用いた教材を使用することによって、関心・意欲の向上を図る。</p>